

東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進協議会
 第1回 中流域ワーキング
 議事概要

事項	第1回 東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進協議会 中流域ワーキング	出席者	51名（事務局除く）
日時	平成26年7月29日（火） 14:00～16:00	場所	やしろ国際学習塾 中会議室
内容	<p>1 開会 (1) 開会あいさつ (2) 構成員紹介</p> <p>2 東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進協議会について (1) ・設置要綱について ・公開要領について ・推進計画策定にかかる体制 (2) 総合治水推進計画について ・総合治水とは ・総合治水条例の概要 ・総合治水推進計画の策定スケジュールについて</p> <p>3 議事 (1) 東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進計画（素案）について</p> <p>4 その他（連絡事項）</p> <p>5 閉会</p>		
資料	<p>議事次第、出席者名簿、配席図</p> <p>資料1-1 東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進協議会 設置要綱</p> <p>資料1-2 東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進協議会 公開要領</p> <p>資料1-3 東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進計画策定 にかかる体制</p> <p>資料2 東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進計画について</p> <p>資料3 東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進計画（素案） について</p> <p>資料4 総合治水条例パンフレット</p> <p>資料5 フェニックス共済チラシ</p>		

1 開会

加東土木事務所より開会のあいさつを行った。

事務局より、県民の紹介を行った。

2 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会について

2.1 設置要綱等について

事務局は、資料 1-1 により「東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会 設置要綱」の説明を行った。

事務局は、資料 1-2 により「東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会 公開要領」の説明を行った。

事務局は、資料 1-3 により「東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画策定にかかる体制」の説明を行った。

2.2 総合治水推進計画について

事務局は、資料 2 により総合治水条例の概要、総合治水推進計画の策定スケジュールについての説明を行った。

3 議事

3.1 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画(素案)について

主な意見

(1) 河川整備について

- ・資料 11 ページの加古川水系の国管理区間の改修を行った区間が示されているが、今後 30 年をかけて河川改修を実施する区間も含まれており、この表現方法では、整備が済んでいると誤解を招く恐れがある。(市町 構成員)
- ・まだ整備が完了していない区間が、整備済み区間として記載されていることから、記載方法については検討いただきたい。(国 構成員)

(2) 流域対策について

- ・小野市では、県のモデル事業でセキ板 300 枚を配布いただき、6 月の末に地元に配布、設置している。今後、取り組みの効果を検証していきたいと考えている。(市町 構成員)
- ・加西市では、校庭貯留として小学校に 2 カ所、地下貯留槽 1 カ所設置している。また、中学校 1 カ所と小学校 1 カ所については、改修などにあわせて整備する予定となっている。(市町 構成員)

- ・多可町では、役場で雨水貯留施設を設置とあるが、庁舎は現在まだ検討段階中である。(市町 構成員)
- ・加東市では、大雨が予想される場合はため池の管理者に、ケーブルテレビであらかじめ水位を下げておいてくださいという静止画を放送している。(市町 構成員)
- ・多可町では、間伐材の搬出助成として、森林資源の有効活用を目的に、北播磨森林組合及び町内の木材協同組合員が、市場またはバイオマスの供給センターへ間伐材を搬出された場合に 3,000 円/m³の助成を行っている。(市町 構成員)

(3) 減災対策について

- ・マイ防災マップの取り組みは、24年度は加東市、25年度は加東市、26年度は加東市と小野市で徐々に広がっているところである。実施にあたっては、事務所から職員を出させていただいて取り組みのサポートをさせていただいている。(国 構成員)
- ・三田市では、毎年3地区をモデル地域として選定し、地域版防災マップづくりを進めている。平成25年度につつじが丘地区全体で地域版防災マップ作成に取り組んでいただいている。(市町 構成員)
- ・多可町では、災害が発生した場合、また災害が発生するおそれがある場合には自助・共助、一人一人、または組織としてどう動くかという計画が必要である。それぞれの集落もしくは自主防災組織毎に、行動計画を作成していただくよう推進している。現在は28の団体に計画を作成している。(市町 構成員)

4 その他（連絡事項）

- ・8月上旬に上流ワーキングを丹波市で、また下流ワーキングを加古川市で開催を予定。
- ・8月29日に小野市のエクラで第1回推進協議会の開催を予定。
- ・12月頃に第2回推進協議会を予定。

5 閉会